

## 令和3年度 森林保護員(グリーン・サポート・スタッフ)による巡視活動報告

置賜森林管理署では、吾妻山周辺森林生態系保護地域と飯豊山周辺森林生態系保護地域において、6月18日から10月22日まで森林保護員4名で延べ98人の巡視活動を実施しました。

活動内容としては

- 1 希少な植物や湿原等を保護するための、入山者への指導及び誘導ロープや立入禁止看板の設置。
- 2 市民ボランティアによる植生回復作業のサポート。
- 3 入山者の安全確保のための簡易な維持保全活動。
- 4 当該地域を訪れた方への、登山を楽しむための普及啓発やマナー指導及び貴重な自然環境についてのPR活動。
- 5 枯れ枝の落下、倒木等の危険個所の把握と関係者への周知等幅広い取組を実施しています。

今年度の活動における巡視員からの報告として

- 1 新型コロナウイルスの影響で入山者が昨年に引き続き少なかった。
- 2 市民ボランティアによる弥兵衛平湿原の植生回復作業に参加したが、参加者が年々高齢化するとともに減少している。
- 3 登山道で決壊している箇所や倒木のある箇所については、周辺関係者に情報連絡して一般の登山者の安全対策に努めた。
- 4 溪流釣りの入山者のマナーが比較的悪く、漁業組合との連携も必要ではないか。
- 5 山菜、キノコ採りの入山者が林内を縦横無尽に歩くので、希少な植物の踏圧に注意を払う必要がある。

等の報告を受けました。

今年度の活動結果を踏まえ、今後も貴重な自然環境保護に努めてまいります。

### 吾妻山周辺での立ち入り規制



## 弥兵衛平植生回復作業



## 飯豊山周辺森林生態系保護地域での焚火跡



## 保護林関係者による歩道沿いの危険木調査

保護林内に位置する温水平風致探勝林は、森林セラピー歩道が設置され、大勢の方が利用する人気スポットである。

GSS 巡視活動で把握している危険木について案内を行った。

